

予算特別委員会における主な質疑(9月26日)

子どもを権利の主体にした
新たなこども子育て施策の理念と展開について



「こども基本法」が成立し、こども家庭庁が設置されました。子ども政策に関する理念をより強固なものにし、新たな施策の展開や方針を示す必要があるのではないのでしょうか。

知事

少子化対策を県政の重要課題として位置付けてきた。政府のこども大綱を受けて、来年度に「山形県こども計画(仮称)」を策定し、法の理念をもとに理念や施策の方向性を示したい。今後は、より一層「子どもや子育て当事者」の意見を県政に反映させていきたい。



老朽化した北村山公立病院の建て替えに向けた基本構想が発表されました。北村山10万人の「命の砦」として、県による支援や経営に加わる「新たな医療の仕組み」が必要であると考えますが、見解を伺います。

健康福祉部長

今後策定される基本計画の検討状況を注視し、将来の北村山公立病院の果たす役割や機能、連携等について認識の共有を図りながら、関係者の要望を丁寧にお聞きし、対応していきます。



公立病院の財政基盤をしっかりと確保するのは、県として大切な役割と考えます。計画策定後からの検討では対応が遅く、財政や医師確保など経営基盤を確保する観点から「経営を安定させる新たな医療の仕組み」について検討を求めます。



果樹経営の担い手不足と離農による荒廃園地の解消に向けた取り組みの推進を求めます。

農林水産部長

東根市等でモデル事業を行っています。区域をゾーニングした上で、園地情報を公開しマッチングにつなげる仕組みや継承する際に必要な園地の改良事業を新たに検討していきます。

俊一郎の提言

- 子どもや若者、子育て当事者の声が施策に反映する「新たな仕組み」
- 北村山公立病院を県と一緒に地域医療連携推進法人化や現在の一部事務組合への県の参画など、地域医療構想の推進
- 本県独自の樹園地継承システムの構築や農地の維持管理に向けた受け皿整備、「収入保険制度」の加入支援の強化

12月定例会
建設常任委員会における主な質疑



温暖化によって低温に伴う道路の破損への対策である凍上災が10年以上発動されていません。県土強靱化の上で、道路修繕の新制度が必要になると考えますが見解を伺います。

県当局

議員指摘の通りです。政府の有識者委員会のメンバーに選ばれており、当県の実情を説明しながら、来年度は、事業債を活用した予算の拡充を行い、集中的に低温に伴う道路修繕に対応していきます。

11月 地域議員協議会における主な質疑



水稲やさくらんぼをはじめ農業における高温や異常気象の被害が甚大になっています。品種構成の見直し支援や開発への強化、霜や雹を防ぐ園芸施設への研究支援を求めます。

県当局

高温に対応した栽培技術の指導を強化するとともに高温少雨に対応した優良なケースを事例集にまとめ、普及を展開していきます。

さいとう俊一郎 Profile

昭和57年11月26日 小田島地区大堀に生まれる(現在41歳)
小田島小学校・東根二中・日大山形高校卒
日本大学芸術学部映画学科入学
衆議院議員秘書として公設第一秘書など15年務める
東根市議会議員を経て、令和5年4月9日 山形県議会議員選挙にて8,805票をいただき、初当選

- ・会派 県政クラブ
- ・委員会等 建設常任委員会委員
産業人材確保・生産性向上対策特別委員会委員
デジタル化推進会議 委員
- ・議員連盟 スポーツ振興議員連盟事務局次長

- ・(社)東根青年会議所 外部監事
- ・東根市消防団第5分団第5部 部員
- ・(社)山形県ボウリング連盟 副会長
- ・(社)日本中国料理協会山形県支部 顧問
- ・東根市剣道連盟 相談役

〒999-3773 山形県東根市島大堀255
TEL・FAX (0237) 42-2154
E-mail : saitou21passion@gmail.com

<http://saitou-s.jp/>



山形県議会議員

さいとう俊一郎
県議会レポート

山形県議会 2024

未来に誇れる山形県を目指して ~さあ、声をカタチに。~

旧年中は、市民・県民の皆様にご多大のお世話になり、有り難う御座いました。

県議会は12月定例会にて、吉村知事より提出の物価高で厳しい状況にある生活者や事業者への支援や防災減災対策のインフラ整備などを目的にした442億円余りの補正予算案をはじめ40議案全てが可決され、これから速やかに実行に移されていきます。

9月の定例会では予算特別委員会で初質問の機会をいただき、吉村知事へ新たな「子ども子育ての理念」を提案し、県として子どもを主体にした「新計画」を来年作成するとの前向きな答弁がありました。

また、公約である「北村山公立病院への支援」や「持続可能な農業」などを取り上げ、新しい仕組みを提案したところです。

これからも、県民の皆様のご幸せのために、新たな発想力で将来を展望し、県政与党の立場から心通う「あったかい県政との架け橋」として2024年も全力を尽くして参る決意です。

寒さ厳しき折、お体ご自愛くださり、素晴らしい新年となりますことを願っております。

山形県議会議員 齋藤 俊一郎



▲予算特別委員会における質疑



▲本会議場にて 議席番号2番

県政へのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください!

山形県議会議員 齋藤俊一郎事務所

県政「ど真ん中」

さいとう俊一郎「動く」

9月定例会での「予算特別委員会」や所属する「建設常任委員会」、北村山西村山の選出議員で構成する「地域議員協議会」において現場や県民の声を代弁するべく質問に立ち、前向きな答弁を引き出したことで今後の展開を期待する内容となりました。

常任委員会での現地調査や東根市の地域課題、農業や児童福祉をはじめ現場の視察と意見交換を重ね、より良い県政となるよう「動いて」まいります。



▲国土交通省東北整備局 道路部長との意見交換会



▲オレンジリボンフェスタ2023 in やまがた@ひがしね



▲モンテディオ山形 県議会議員連盟応援デー



▲農業体験① 水稻防除



▲農業体験② 稲刈り



▲8月 建設常任委員会にて事業個所調査



▲東根市内 県管理河川の整備に向けた視察

県議会 令和5年12月定例会 主な内容

物価高への対応や 新たな経済対策、防災・減災、 県土強靱化に向けた 『総額442億6000万円』の 大型補正予算 成立

予算特別委員会▶
知事答弁

▼浄化槽団体等による
県知事要望に同行



主な追加事業について

生活者

- 一般家庭におけるLPガスへの支援(利用世帯に対し2千円を上乗せします)
- 市町村が地域経済活性化に資するプレミアム商品券等発行事業に対する支援
(東根市では全世帯へ1月23日(火)~26日(金)に市民一人3,000円分の商品券を世帯主にまとめて郵送配布をする予定です)



農業

- 施設園芸農業者の燃料費補助や省エネ設備等の導入経費に対する支援
- 農業水利施設の電気料金高騰への支援
- きのこ生産施設の光熱費や生産資材の高騰への支援



中小企業

- 特別高圧で受電している県内中小企業等の電気料金高騰への支援
- 中小企業・小規模事業者のデジタル化等に向けた支援(DXや高付加価値化につながる取り組みをする観光事業者へは上乗せ支援をします)



医療・福祉

- 医療機関、介護施設、障がい福祉サービス施設等に対する物価高騰対策支援(医療機関における光熱費等のかかり増し経費に対し支援をします)



公共交通

- 乗り合いバス事業者による交通系ICカード導入等に向けた取り組みを支援
- 物流事業者へ人材確保対策や業務効率化に向けた取り組みへの支援

